

関係各位

千代田システムテクノロジーズ株式会社

蓄電池及び非常用発電機、太陽光発電設備を組み合わせた 自家消費型ハイブリッドシステムを納入

千代田システムテクノロジーズ株式会社（本社：横浜市、代表取締役社長：村田 敏哉）は東京都利島村様に蓄電池及び非常用発電機、太陽光発電設備を組み合わせた自家消費型ハイブリッドシステムを納入いたしました。

本システムは、平常時に太陽光発電設備により発電した電力をリチウムイオン蓄電池と連携して脱塩・急速濾過設備に供給しエネルギーの効率的な活用を実現するとともに、停電時は瞬時に系統を切り離して太陽光発電設備およびリチウムイオン蓄電池、非常用発電機から負荷設備に電力を継続供給することで非常用電源の役割も果たします。

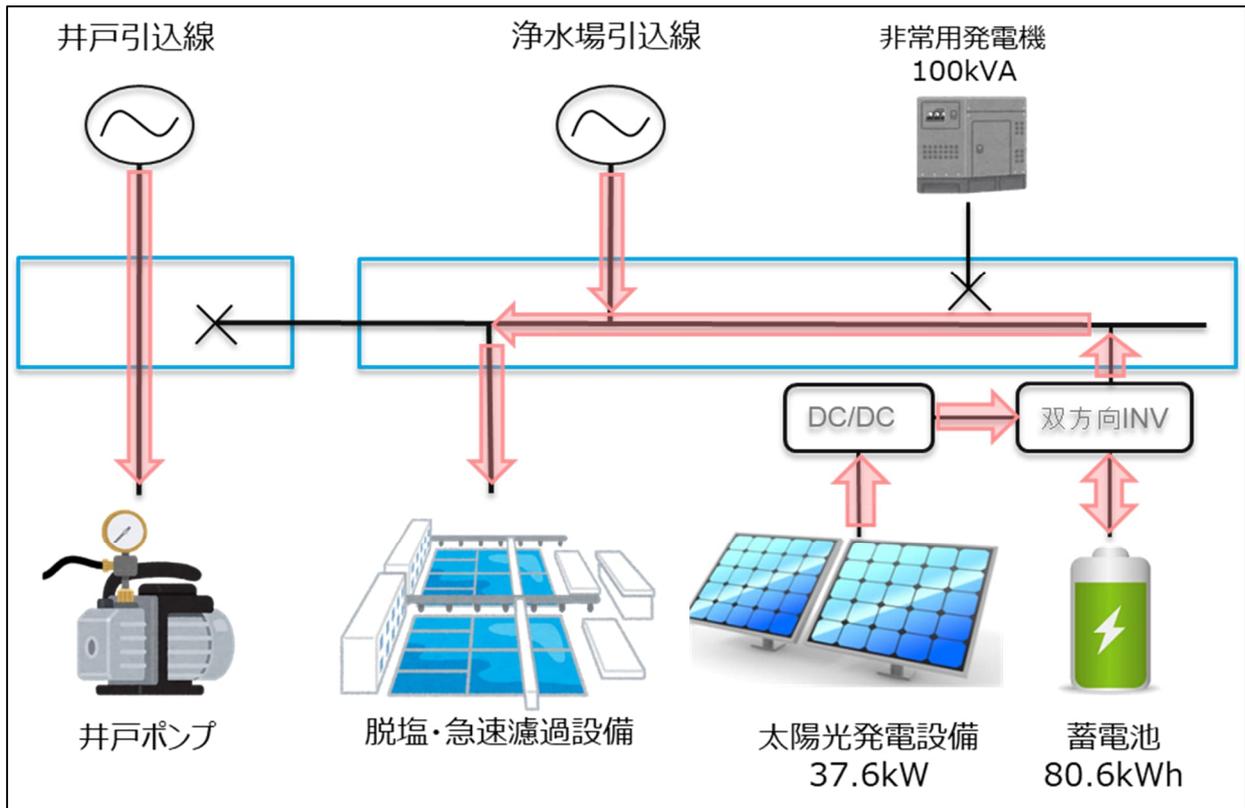
さらに非常用発電機への燃料補給が困難な状況も想定し、太陽光発電設備およびリチウムイオン蓄電池から負荷設備に自立運転供給することを可能にしており、2段階の非常用電源となります。

再生可能エネルギーは気象条件等によって出力が変動するため、導入施設内の電力消費が少ない場合は系統への逆潮流が発生する恐れがあり、送電網が細い離島では特に影響を大きく受けます。そのため、系統の電力情報を取得し、逆潮流発生のある時には瞬時に出力を抑制し、この影響を防ぎます。

本案件は、東京都利島村様が平成27年に策定された「再生可能エネルギーを活用した自立・幸福アイランド計画」及び令和3年に策定された「利島村ゼロカーボン計画」に基づき、購入電力の削減及び島全体の低炭素化、防災力の強化、エネルギーの自立を可能にし、地域の価値向上に貢献いたします。



<システム構成イメージ 平常時>



<システム構成イメージ 停電時>

